

事業名	犯罪のない安全な社会づくり推進事業	部局	警察本部	課・室	生活安全部・刑事部・地域部・警務部
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-kaikai@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)

プロジェクト	
施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	治安情勢は、刑法犯認知件数が平成14年から14年連続で減少しているものの、県民が不安を感じる犯罪はいまだ後を絶たず、治安改善のための的確な犯罪抑止対策が求められている。	29年度要求額	2,646,233 千円
		職員数	-

目指す姿	地域住民のニーズに応え、地域社会と一体となった各種活動を展開し、県民が犯罪の被害に遭うことなく、また犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全な社会づくりを推進する。 (主な実施内容:生活安全対策、犯罪捜査活動、地域警察活動、治安基盤整備 など)
------	---

区分(単位:千円)	27年度	28年度	29要求	29予算案	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	27年度末	28年度末(見込)	29年度	
								目標値	成果	達成状況
事業 予算額	前年度繰越	102,277								
	当初予算	1,753,728	2,894,114	2,646,233						
	補正予算	-156,056	17,762							
	合計(A)	1,699,949	2,911,876	2,646,233	0	①	刑法犯認知件数	11,502件	H28.10末 9,031件	15,000件 未済
コスト	一般財源	966,600	1,090,798	1,355,243						
	県債	466,000	1,303,000	945,000						
	国庫支出金	252,085	496,838	317,201						
	その他	15,264	21,240	28,789	0					
ト	決算額(B)	1,672,797								
概算人件費	職員数(人)									
	概算人件費(C)	0	0	0	0					
	概算事業費(B(A)+C)	1,672,797	2,911,876	2,646,233	0					

成果指標設定理由	① 刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、県民が不安を感じる犯罪はいまだあとを絶たず、治安改善のための的確な犯罪抑止対策が求められていることから、平成29年末までに刑法犯認知件数を15,000件未済とする目標を設定(長野県総合5か年計画) ② 広域化、巧妙化する犯罪に対応するため、初動警察力の強化や科学捜査力の向上等により犯罪検挙力の強化が求められていることから、平成29年末までに重要犯罪検挙率を70%とする目標を設定(長野県総合5か年計画)
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数(人)	28年度(当初)	29年度	
						(要求)	(予算案)
1		生活安全対策事業	県民の安全・安心な生活を確保するための諸施策と、地域住民による自主防犯活動及び警察と一体となった地域防犯活動の推進		3,452	14,156	
2		子ども安全総合対策事業	子どもが被害者となる凶悪犯罪等の未然防止に向けた諸対策及び、少年非行防止対策、いじめ問題対策等の推進		25,300	50,803	
3		生活環境犯罪対策事業	広域にわたり組織的かつ計画的に敢行される産業廃棄物不法投棄、増加するネットワーク利用犯罪等、悪質な生活環境犯罪に対する取締りを強化し、良好な環境を維持する		7,791	35,529	
4		猟銃等講習関係事業	法令に基づく計画的な講習会を実施し、県内における猟銃等の盗難・亡失事案、事故の発生を防止する。		9,633	11,543	
5		警備業講習関係事業	計画的な講習及び検定の実施により、専門的知識・能力を有する警備員を育成し、資質の向上を図り、依頼者の保護を図る。		4,670	4,628	
6		風俗環境浄化対策委託事業	風俗営業者に対する定期講習等を実施することにより、業界のコンプライアンス意識向上と善良な風俗環境の醸成を図る。		6,666	6,857	

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	28年度 (当初)	29年度	
						(要求)	(予算案)
7		犯罪捜査活動費	捜査手法・取調べの高度化及び犯罪死の見逃し防止への取組など、捜査力の充実・強化。		76,758	89,590	
8		組織犯罪対策事業	暴力団対策、薬物銃器対策、並びに組織的な国際犯罪対策及び犯罪収益対策の推進。		26,268	35,599	
9		科学捜査力充実事業	科学捜査技術の向上と資機材の整備・充実、並びに鑑定結果の効果的な捜査への反映。		112,521	114,965	
10		通信指令システム維持管理経費	初動警察の要である通信指令システムの強化を図り、迅速的確な手配・配備を行い、事件・事故の早期検挙と被害の拡大防止。		235,796	304,467	
11		航空機運用経費	警ら、遭難者の捜索救助並びに災害警備、初動捜査及び交通情報収集等警察業務の支援を行う		545,581	577,433	
12		警察広報・相談活動充実事業	警察ホームページ等の利用により県民への説明責任を果たすとともに、県民からの相談等に対し、組織的に対応する。		1,565	1,536	
13		精強な第一線警察の構築事業	警察官としてふさわしい能力と適性を有する人材の確保、各種教養、訓練を通じた精強な警察官の育成を推進		14,831	14,656	
14		犯罪被害者支援事業	被害者支援に関する広報啓発活動の強化、長野犯罪被害者支援センターとの連携、被害者の経済的・精神的負担軽減		5,033	5,003	
15		佐久警察署建設事業	災害拠点施設としての機能を確保するとともに、来訪者の利便性の向上を図り、地域の安全・安心の拠点化を推進		1,646,150	954,921	
16		交番・駐在所再編整備事業	地域住民の安心の拠り所(地域の「生活安全センター」)としての機能強化を図る		172,099	362,179	
17		木曽警察署建設事業	災害拠点施設としての機能を確保するとともに、来訪者の利便性の向上を図り、地域の安全・安心の拠点化を推進		0	48,324	
18		訪日外国人等の安全・安心確保事業	県内を訪れる外国人等が安心して滞在できるよう、コミュニケーションツール等の整備を図る		0	14,044	
合計				0.00	2,894,114	2,646,233	0